

# ルール・マナー講習会

2023(令和5年)



長崎県テニス協会 審判委員会

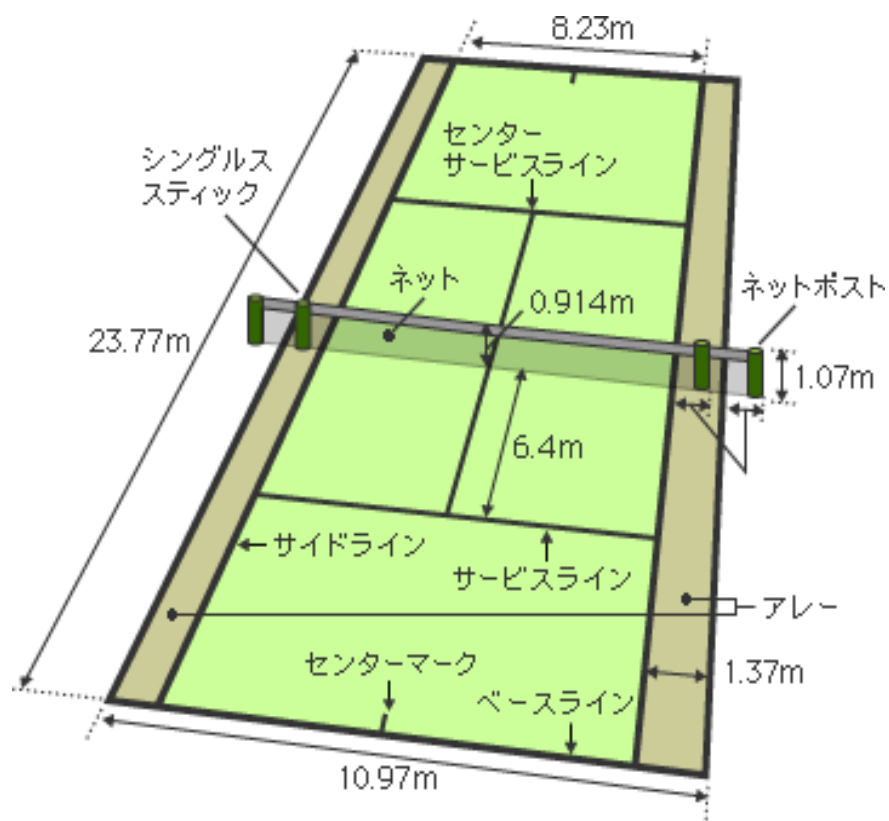


ルールを知って、チャンスを広げよう！！

## 1. テニスコート

テニスコートのサイズで、シングルスコートは縦 23.77m、横 8.23m で、ダブルスコートは縦 23.77m、横 10.97m です。

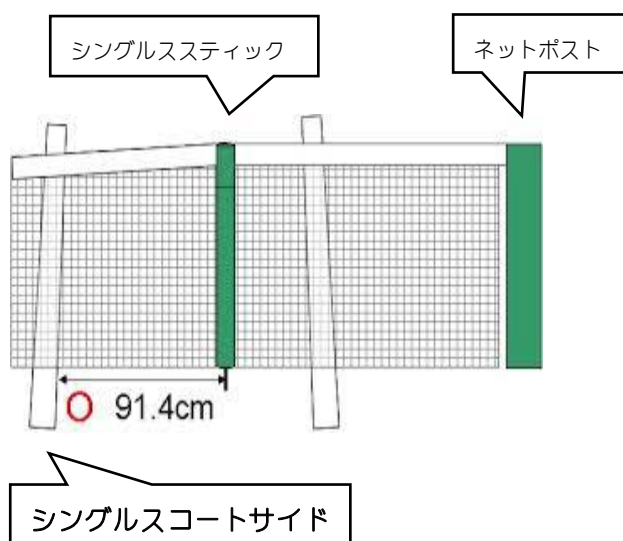
ネットの高さは、両サイドのネットポストの部分で 1.07m。中央の高さはストラップで押し下げて 0.914mにする。このネット中央に設けられたストラップを「センターストラップ」と呼び、ネットの上部コードはバンドで覆う。ストラップの幅は5cm 以下で、バンドの幅は両側とも 5cm以上 6.35 cm以下とする。



また、シングルスを行う場合は、シングルスコートのサイドラインの外側から 0.914mの位置にシングルス・スティックを立てる。

ネットはたるみがないようにしっかりと張る。

その後、シングルスコートのサイドラインの外側から 0.914mの位置にシングルス・スティックを立てる。



0.914m(91.4cm)は、シングルスコートのサイドラインの外側からシングルス・スティックの中央部分まで。  
もう一本のスティックはネットの反対側の同位置に立てる。

## 5. スタートオブマッチ

スタートオブマッチとは、両選手がコート到着後、試合開始まで決められた時間に従ってウォームアップを行うルールのこと。

○両選手がコート内ベンチに到着後、1分以内にネット中央へウォームアップの準備をして集まる。トス後(コイントス/ラケット回し等)、決められたウォームアップを開始する。

○決められたウォームアップ終了後、1分以内に準備して試合を開始する。

※ウォームアップ前後の1分を超過した選手には、『スタートオブマッチバイオレーション』が科せられる。正しコートの変更をした場合や、プレーが中断し、再開される場合レフェリーが必要と判断すれば、改めて所定時間内のウォームアップをすることができる。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P134,151)

## 6. サービス・フォールト

下記の場合はサービスのフォールトになる。

- サーバーがフットフォールトをした場合。
- ボールを打とうとして打てなかった。
- サーブされたボールが地面に落ちる前にパーマnent・フィクスチェア(コートの周りにある全てのもの)、シングルス・スティックまたはネットポストに触れたとき。
- サーブされたボールがサーバー自身または、サーバーのパートナーに直接当たるか、または着衣・持ち物に触れたとき

### 〈ケース1〉

シングルス・スティックを使用しているシングルの試合で、サーブされたボールがシングルス・スティックに当たった後、サービスコートに正しく入った場合はフォルトか。

(答) フォルトである。

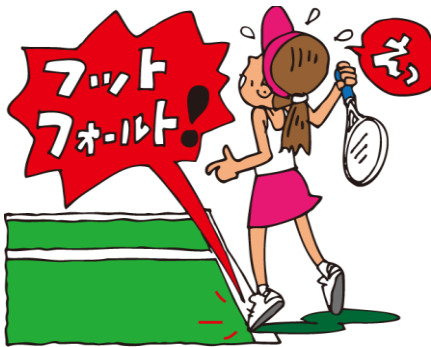
## 7. サービスのレット

- a) サーブされたボールがネット等に触れてレシーバー側のサービスコート内に正しく入った場合または、それらに触れた後レシーバー、そのパートナーまたはその着衣、持ち物に触れた時場合。
- b) レシーバーが返球の用意ができていない時にサービスが打たれた場合。

※ サービスレットの場合、そのサービスをやり直すことができるが、ひとつ前のフォルトは取り消されない。ファーストサーブがフォルトだったときは、セカンドサーブからとなる。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P15・16)

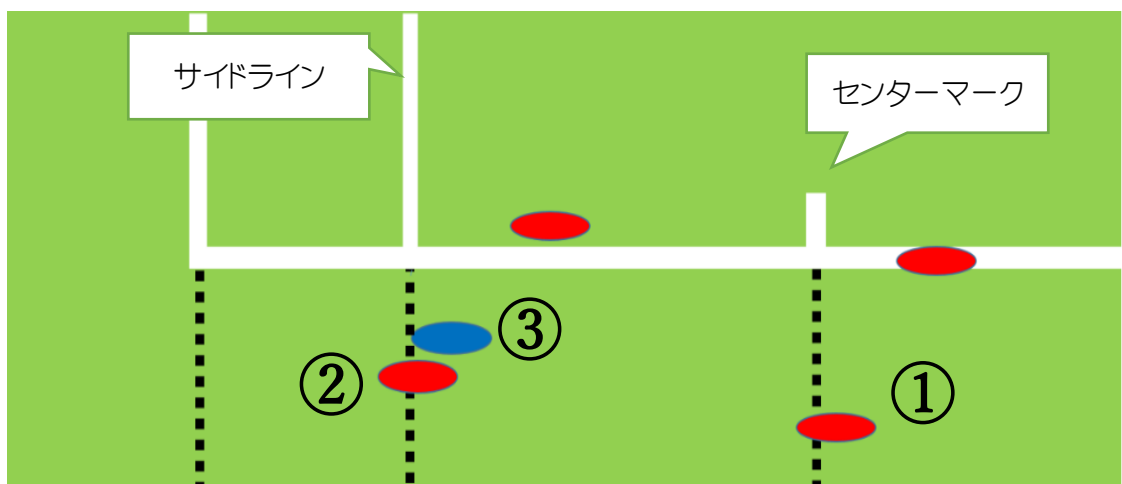
## 8. フットフォルト



サーバーは、サービスのモーション(開始から終了までの間)

- a) 歩いたり、走ったりして立っている位置を変えない。しかし、足を少し動かすのは構わない。
- b) どちらの足もベースラインまたはその内側のコートを踏まない。
- c) どちらの足も、サイドラインの仮想延長線外側の地面に触れない。
- d) どちらの足も、センターマークの仮想延長線を踏まない。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P15)



赤い○の所に足があった場合はフットフォルト(※上の図は、シングルの場合です。)

## 9. 服装

テニスウェアを着用する。男子の場合、シャツとショーツ、女子の場合、ワンピースまたはシャツとスカートまたはショーツとする。テニスに不適切な T シャツ、ランニングシャツ、ランニングパンツ、ジーンズ、その他の不適切なウェアは、ウォームアップ中でも着用はできない。正し、長ズボン等の着用はその時の状況に合わせて、レフェリーの判断とする。ダブルスのウェアについては、パートナー同士の色の制限を設けない。

女子の服装で、レギングス(くるぶし丈の長いスパッツ)の着用可。また、男子のレギングス着用に関しては各大会のレフェリー判断。試合におけるプレーヤーの服装及び用具についてもロゴの大きさや数について制限がある。

### ◆男女服装規定ロゴ

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P148.149)

男 子	
シャツ	製造業者ロゴ39cm <sup>2</sup> ×2、またはコマーシャルロゴ39cm <sup>2</sup> ×2 製造業者ロゴまたはコマーシャルロゴ39cm <sup>2</sup> ×1、後ろ製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1
袖	(左) 製造業者ロゴ39cm <sup>2</sup> ×2、またはコマーシャルロゴ39cm <sup>2</sup> ×2 (右) 製造業者ロゴ39cm <sup>2</sup> ×2、またはコマーシャルロゴ39cm <sup>2</sup> ×2
脇	文字なし 77.5cm <sup>2</sup>
袖なしシャツ	製造業者ロゴ39cm <sup>2</sup> ×2、またはコマーシャルロゴ39cm <sup>2</sup> ×2 製造業者ロゴまたはコマーシャルロゴ39cm <sup>2</sup> ×1、後ろ製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1
パンツ	製造業者ロゴ13cm <sup>2</sup> ×2、または製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1+後ろに同じく26cm <sup>2</sup> ×1
コンプレッションショーツ	製造業者ロゴ13cm <sup>2</sup> ×2、または製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1
帽子	(前) 製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1 (頭部の側面) コマーシャルロゴ26cm <sup>2</sup> ×1
リストバンド	製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1

女 子	
シャツ	製造業者ロゴ13cm <sup>2</sup> ×2、または製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1
袖	(左) 製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1、またはコマーシャルロゴ26cm <sup>2</sup> ×1 (右) 製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1、またはコマーシャルロゴ26cm <sup>2</sup> ×1
脇	文字なし 77.5cm <sup>2</sup>
袖なしシャツ	製造業者ロゴ13cm <sup>2</sup> ×2、または製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1 コマーシャルロゴ26cm <sup>2</sup> ×2
スカート	製造業者ロゴ13cm <sup>2</sup> ×2、または製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1
レギンス	製造業者ロゴ13cm <sup>2</sup> ×2、または製造業者ロゴ26cm <sup>2</sup> ×1 (スカート、パンツ無)
レギングス	製造業者ロゴ13cm <sup>2</sup> ×1
帽子	(前) 製造業者ロゴ19.5cm <sup>2</sup> ×1 (頭部の側面) コマーシャルロゴ19.5cm <sup>2</sup> ×1
リストバンド	製造業者ロゴ19.5cm <sup>2</sup> ×1
ワンピース	ウエストから上部はシャツ、下部はスカートと見なす

## 10. 連続的プレー

- ポイントとポイントの間は 25 秒以内とする。(ポイントが終わった瞬間から次のポイントのファーストサーブが打たれるまでの時間)
- ゲームが終わり、エンドチェンジの時は 90 秒
- 各セットが終わった時は 120 秒以内のセットブレイクを取ることができる。
- 各セット 1 ゲーム終了後とタイブレーク・ゲーム中はプレーが連続しており、エンドを交代するときでも休憩はできない。

## 11. コーチング

○ 観客やコーチが試合中コート外からあらゆる手段(声を出す・合図を送る等)を使って、アドバイスをすることはできない。

○ チーム対抗戦においては、エンドチェンジ、セットブレイクの時に限り、コート上のベンチにいるコーチやキャプテンからアドバイスを受けることができる。

「頑張れ・ナイスショット・先リード・ポイント・もう一本等」OK！

「前が出る・ロブを使え・もっと振り抜け等」NG！



## 12. タイムバイオレーション

プレーヤーは、試合中に不当な遅延をしてはいけない。

サーバーがサーブをしようとした時には、レシーバーはサーバーの理にかなったペースに合わせて、レシーブの構えをしなくてはならない。スローペースのプレー(25秒、90秒、120秒ルールの違反)に対してはタイムバイオレーションが科される。

1回目はウォーニング(警告)、2回目以降はサーバーかレシーバーかによって次のように科される。

- ・サーバーはフォールトが科される
- ・レシーバーはポイントペナルティが科される

- (例)
- 靴ひもを結び直していた。
  - グリップテープを巻き直していた。
  - ダブルスでサーバーが構えているのに、レシーバーチームが話をしている。



### 13. コードバイオレーション

- a) ボールの乱用⇒ プレーヤーは試合コート上で、怒りを込めてボールをコートの外へ打ち出したり、地面に激しく叩きつけたり、危険な方向へボールを打ったり、蹴ったり、投げたりしてはいけない。
- b) ラケットや用具の乱用⇒ プレーヤーは試合コート上で、ラケットや用具を破損するほど乱暴に叩きつけたり、怒りを込めて蹴とばしたり、危険な方向へ投げつけたり、設備や施設を破損させてはならない。
- c) 言葉による侮辱⇒ プレーヤーは、試合コート上で、相手プレーヤー、アンパイア、観客らの中傷、侮辱したりするような言葉を使ってはならない。
- d) 身体に対する危害⇒ プレーヤーは、試合コート上で、相手プレーヤー、アンパイア、観客らに直接に触れ、または身体に危害を加えるような行為をしてはならない。

- 1回目の違反 ⇒ 警告
- 2回目の違反 ⇒ 1ポイントを失う
- 3回目の違反 ⇒ その都度1ゲームを失う



ただし、重大なあるいは悪質なコード違反の場合は、1回目であってもレフェリーが失格を決定することができる。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P153・154)

### 14. トイレットブレイクと着替え

トイレットブレイクは、男女ともにセットブレイク時に取ることができる。

ただし状態が深刻であるとアンパイアが判断した時は、緊急措置としてトイレットブレイクを認める。着替えはセットブレイク時、女子はトイレットブレイクを使ってコートを離れることが許されるが、男子はコート上での着替えに不都合がある場合に限りコートを離れることができる。トイレットブレイクの時間は男女とも理にかなった時間内とする。

試合のフォーマット	男女共通	男子	女子
	シングルス	ダブルス	ダブルス
3セットマッチ	1試合1回	<b>ペアで1回</b>	ペアで2回

\*8ゲームプロセット、1 セットマッチの時は状態が深刻である場合に限り、緊急処置として各大会で決定する。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P140)

## 15. セルフジャッジ

プレーヤー・チームが判定とコールすることをセルフジャッジといい、以下のように行う。

- 1) サーバーはサーブを打つ前に、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。
- 2) ネットより自分側のコートについて判定とコールをする。ボールがラインにタッチした時、ボールとラインの間に空間が見えなかった時、あるいはボールを見失って判定できなかった時は「グッド」である。ボールとラインの間にはっきりと空間が見えたときは、「アウト」または「フォールト」である。
- 3) 判定とコールは、相手にはっきりとわかる声とハンドシグナルを使って、ボールの着地後速やかに行う。
- 4) ダブルスの判定とコールは、1人のプレーヤーが行えば成立する。しかし、ペアの両選手の判定が食い違った場合はそのペアの失点になる。
- 5) インプレー中、プレーヤーがラケット以外の持ち物(着衣・ボール等)を落とした場合、レットをコールしてポイントをやり直す。レットのコールは落とし物をしたプレーヤー・チームがコールすることはできない。
- 6) スコアがわからなくなった時は、双方のプレーヤーが合意できるスコアまでさかのぼり、それ以降のプレーで双方が合意できるポイントを足したスコアから再開する。ゲームスコアがわからなくなった時も同様に処理する。
- 7) 試合中、トイレ・着替え等に行きたい時や相手プレーヤーのフットフォールト等に疑問や不服があればレフェリーまたはロービングアンパイアに速やかに申し出る。
- 8) ○「フォールト・アウト・グッド」⇒ ネットから自分側のプレーヤー・チームがコールできる。  
○「ネット・スルー・タッチ・ノットアップ・ファウルショット」は両プレーヤーがコールできる。  
○「フットフォールト」はコート内にいるレフェリー・ロービングアンパイアのいずれか。
- 9) **誤ったコールを訂正した場合**  
インだったボールを誤って「アウト」「フォールト」とコール(ミスジャッジ)したとしても、「グッド」に訂正した場合は、1回目は故意ではない妨害としてポイントレットにする。2回目以降は、故意に妨害したとして失点となる。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P203-205)

### 《セルフジャッジ5原則》

- 1) 100%確信がない時は、相手へ有利な判定をする。
- 2) ラインとラインの間に空間が見えた時は、アウト・フォールト、ボールがラインにタッチした時、見失った時はグッド。
- 3) サーバーはサーブを打つ前に、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。
- 4) コールは相手に聞こえる声と、見えるハンドシグナルを使って速やかに行う。
- 5) コート外の人にはセルフジャッジへの口出しはしない。



## 16. 大会フォーマット ラウンドロビン方式 (JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P133,133)

出場者が総当たりで対戦する大会をラウンドロビン方式という。

	A	B	C	D	勝敗	順位
A		75 75	46 61 60	60 60 (W0)	3勝0敗	1位
B	57 57		16 16	06 06	0勝3敗	3位
C	64 16 06	61 61		60 60	2勝1敗	2位
D	06 06(WD)	60 60	06 06		1勝2敗	4位

※W0(不戦勝) WD(棄権)

\* ラウンドロビン方式における順位は以下の優勢順位 1~5 の順に決定する。

優先順位 1 : 完了試合数の多いチーム(者)を上位とする。

ノーショー、ウィズドロー、リタイアをした試合は完了試合とならない。  
ただし、その相手チーム(者)は完了試合となる。

優先順位 2 : 勝率の高いチーム(者)を上位とする。

チーム戦の勝率 = 勝利した対戦チーム数 ÷ 総対戦チーム数  
個人戦の勝率 = 勝利した試合数 ÷ 総試合数

優先順位 3 : 2チーム(者)が同率になった場合はお互いの対戦結果(直接対決)の勝者

優先順位 4 : 3チーム(者)が同率になった場合は、以下の要素で順位を付ける。

(1) 総勝利試合数の多いチームが上位(チーム戦)

(2) (1)が同じ場合、全試合での取得セット率が高いチーム(者)が上位  
取得セット率 = 取得したセット合計数 ÷ 全試合のセット合計数

(3) (2)が同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高いチーム(者)が上位  
取得ゲーム率 = 取得したゲーム合計数 ÷ 全試合のゲーム合計数

優先順位 5 : 上記優先順位 1~4 によって順位が確定できない場合は、大会要項に明記する方法、または大会運営委員会の競技に従って決定

## 17. 筋ケイレン

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P137,138)

筋ケイレンの場合、選手はエンド交代時またはセットブレイクの時間内に限り処置を受けることができる。筋ケイレンの処置でMTO(メディカルタイムアウト)は与えられない。

選手がプレーを続けることができないほど、筋ケイレンの症状が重いと、トレーナーまたはドクターが判断した場合、選手は治療を受けるために、次のエンドチェンジ、またはセットブレイクまでポイント及びゲームを失うこととなる。

1試合中、筋ケイレンに対して2回まで、エンドチェンジまたはセットブレイクの時間内でメディカルトリートメントを受けることができる。その2回は連続していなくても良い。

## 18. メディカルタイムアウト

- けがや病気で試合が続けられないときは、メディカルタイムアウトを取ることがで
- エンドチェンジ・セットブレイクの時に 3 分間手当を受ける。
- 1箇所につき 1 回
- 熱中症に関する症状は、1 試合につき 1 人 1 回



(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P137)

## 19. ヒートルール

会場での気温が摂氏 40.1 度以上になった場合、または WBGT が 32.2℃以上になった場合は、試合の中断及び開始の遅延を検討する。進行中の試合を中断するのは、セット終了時とし、開始前の試合についてはこの基準を下回るまで開始を遅らせる。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P135)

## 20. 雷



雷雨が接近している場合は、試合を中断する事ができる。稲妻が目撃されてから 30 秒以内に雷鳴が聞こえたら、雷が接近しているので会場にいる全員が安全な場所へ避難する。最後の稲妻が目撃されてから 30 分経過し、最後の雷鳴を聞いてから 30 分経過するまでは試合を再開するべきではない。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P136 )

## 21. 熱中症

めまい・吐き気・頭痛・嘔吐などの症状が現れた場合は、熱中症の疑いがある。直ぐに、メディカルタイムアウトを取り手当を受ける。試合当日、気温が高くなるのが予想される場合は、十分な熱中症対策をしなければならない。水分をこまめに取り、身体を冷やす時間を取る等。



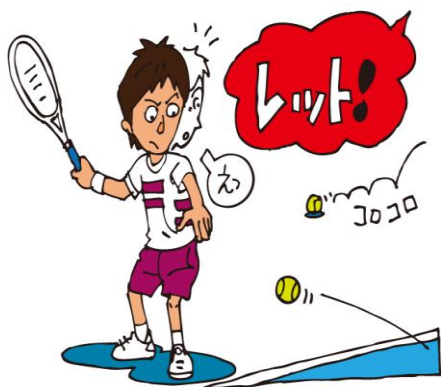
## 熱中症に関する情報源

- ・ 環境省 : 熱中症予防情報サイト  
<http://www.wbgt.env.go.jp/>
- ・ 気象庁 : HP(気象情報、高温情報など)  
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- ・ JTA : 熱中症防止5か条順守の呼びかけについて

(JTA TENNIS RULE BOOK 2022 P135 )参照

## 22. 試合で起こる Q&A

### ◆試合中、こんな時はどうする？



Q: 試合中に他のコートからボールが転がってきた。

A: 直ちにレットをコールし、ポイントのやり直しをする。

Q: セカンドサーブのモーションに入った時、他のコートからボールが転がってきた。

A: プレーが妨害されたとしてファーストサーブからポイントやり直し。

Q: レシーバーが構えた後、サーバーがセカンドサーブを打つ寸前に、レシーバーが手を上げて「ノットレディー」を知らせた。サーバーは気づかずにすでにサービスのモーションに入っていた場合。

A: ファーストサーブからのやり直しをする。正し、サービスが打たれた後、ノットレディーを知らせても認められない。

Q: サーバーが既にセカンドサービスのモーションに入っていた時、フォルトだったファーストサーブのボールがコート上に転がっていたのを、相手プレイヤーが気になり注意して止めた。これは妨害になるか。

A: 注意した相手プレイヤーの妨害になる(失点)

※ ポイントが始まった時、すでにコート上に転がっていたボール、または他の物体がプレー中邪魔になった⇒これは妨害ではない

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P20 規則 26 妨害)

**Q:** 8ゲームプロセットの試合方式で行われていた試合で7-7の時、間違っタイブ레이크をしてしまった。カウントが2-3で間違いに気づき、試合が止められアドバンテージに戻しカウント 30-40 で試合を続けた。

**A:** 最初の1ポイントだけをプレーしたのであれば、直ちにアドバンテージ・セットに戻し、第2ポイントがインプレーになった後で気づいた場合はこのセットだけはタイブ레이크・セットでプレーを続ける。この試合の場合は、タイブ레이크・セットをそのまま続け取った方が勝ちとなる。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 規則 27 間違いの訂正(f) P21)

**Q:** インプレー中、プレーヤーが帽子を地面に落とした場合

**A:** 落としたのがその試合で1回目ならレット(ポイントのやり直し)がコールされる。2度目以降は、故意による妨害と判断し失点する。

ラケットを落とす、シューズが脱げることは妨害には当たらない。

正し、レットがコールされた時、下記の状況が起こった場合は、レットは取り消され、そのポイントが成立し、妨害はなかったと判断する。

- ① ボールがコート内に正しく入らなかった場合は、そのボールを打ったプレーヤー・チームは失点となる。
- ② コート内に正しく入ったボールがウィニングショットまたはエースであったら、そのボールを打ったプレーヤー・チームの得点となる。

※「レット」のコールは、落とし物をしたプレーヤー・チームがコールすることはできない。相手プレーヤー・チームが妨害を受けたと判断した場合に限りコールできる。相手が「レット」をコールして止めなかったら、プレーを続ける。

(JTA TENNIS RULE BOOK P57)

#### ◆ ノード方式について

ノードの試合では、レシーバーはコートの右サイドか左サイドのどちらでレシーブするかを速やかに選択しなければならない。一度選択した後に変更することはできない。

※デュースの後、ノードでプレーすべき所をレシーバーズチョイス無しでデュースコートから1ポイントをプレーし間違いに気が付いた場合は、その結果をそのまま成立させ、そのゲームは終了したものとする。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2022 P59)

#### ◆コンタクトレンズとメガネ

Q: 試合中、コンタクトレンズを落とした、メガネが壊れた。

A: メガネあるいはコンタクトレンズを着用して試合を行っているプレイヤーは、それらが破損した、または汚れて不具合になった場合、理にかなった時間でコートを離れて取り替えに行くことができる。

#### ◆電子機器の使用

プレイヤーは、試合中いかなる電子機器も使用することができない。スマートウォッチは電源が切られた状態でも試合中の着用は認められない。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2023 P55)

#### ◆タイブレーク・ゲーム

試合形式が8ゲームプロセットの試合で(8-8)のゲームカウントになった時、またはタイブレークセットの試合で(6-6)のゲームカウントになった時に行う。

タイブレークゲームでは、「ゼロ」、「ワン(1)」、「ツウ(2)」、「スリー(3)」…と得点を数える。

相手より2ポイント以上の差をつけて先に7ポイント取ったプレイヤー・チームがそのタイブレークゲームとセットの勝者になる。

2ポイントの差がなければ、2ポイント差がつくまでタイブレーク・ゲームを続ける。

サーブをする順番のプレイヤーが、タイブレーク・ゲーム第1ポイントのサーバーとなる。

続く2ポイントは、相手がサーブする(ダブルスではサーブをする順番のプレイヤー)。その後は、タイブレーク・ゲーム終了まで、2ポイントごとに相手とサーブを交代する(ダブルスのパートナー同士は、そのセット中と同じ順番でサービスをする)。

※タイブレーク・ゲーム第1ポイントのサーバーは、次のセット第1ゲームのレシーバーとなる。

#### ◆ノーアドゲーム形式でディサイディング時のコールの仕方

ゲームで40-40になった時のコールはデューズとコールする。

フォーティーオールとは言わない。

#### ◆試合開始時のトスとサービス

試合開始時、先にトスをしてからウォームアップを開始する。

## 23. JTA 公認審判員任期と更新

1. JTA 公認審判員の内、アンパイアの資格有効期間は **1年**とする。

更新を希望する者は、有効期間中に次の更新ポイントを満たしている場合、本協会へ更新申請を行うことができる。

今年度から JTA のポータルサイト (*JTA-membership*) で各自行うことになった。該当年度の更新者には JTA から連絡がいく。(その前にアカウントを作っておく)

アカウントの作成に当たっては、県テニス協会の更新担当者より連絡がある。

「更新ポイント」

- ① B 級審判員 ⇒ 6ポイント
- ② C 級審判員 ⇒ 1ポイント

### a) ポイントの取得

① 各種大会	
本協会の主催/共催/主管及び公式国際大会（海外活動を含む）	3P/1日
地域テニス協会の主催/主管大会	2P/1日
都府県テニス協会及び加盟団体の主催/主管大会	1P/1日
本協会の協力団体の主催/主管大会/その他公式大会	1P/1日

### ② 審判員講習会・認定会・E-Learning

地域テニス協会及び都府県テニス協会等の主催者から提出された「審判員講習会認定申請書」に基づき、委員会が承認した講習会・認定会を受講した者には 1ポイント/1日を付与する。その他、オンラインポータルサイトで E-Learning を受講した者には年に一度 1ポイントを付与する。

2. JTA 公認レフェリー及び公認チーフアンパイアの資格有効期間は1年とする。

更新を希望する者は、有効期間中に次の更新ポイントを満たしている場合、所属する都道府県協会を介して本協会へ更新申請を行う。

「更新ポイント」

- ① B 級レフェリー ⇒ 10ポイント



a) ポイントの取得

① 各種大会	
本協会の主催/共催/主管及び公式国際大会（海外活動を含む）	20P/1日
地域テニス協会の主催/主管大会	10P/1日
都府県テニス協会及び加盟団体の主催/主管大会	10P/1日
本協会の協力団体の主催/主管大会/その他公式大会	10P/1日

※アシスタントレフェリー・ロービングアンパイアを務めた場合には、上記の表に示されたポイントの50%を付与する。

更新料	
更新希望資格数	更新料/年
1	2,000円
2	3,000円
3	4,000円
4	5,000円

※更新料の補助

1 資格ごとに JTA(500 円)、長崎県テニス協会(500 円)合計 1,000 円の補助があります。

※出典(本文章は JTA テニスルールブック 2022 を JTA の許可を得て転載したものです。本文章を他の目的でコピー又は複製しないようにお願いします。)

\*\*\*\*\*  
 2023 年(令和 5 年) 5 月  
 編集 : 長崎県テニス協会 審判委員会  
 \*\*\*\*\*

## コンプライアンスについて

### ●コンプライアンス

- \* 法令遵守と訳されるが、一般的に次のルールの遵守が求められている
  - ・法令(国が定める法律や政令、都道府県の条例など)
  - ・スポーツ団体が定める定款や規程
  - ・スポーツ固有のルール(競技ルール・フェアプレイ精神・スポーツマンシップなど)
  - ・倫理・モラル
- \* 社会的に認識されているルールの遵守と理解するのがより適切
  - ・スポーツ団体も社会の一員であり、ルールを守って人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献すべきという考え方(スポーツの社会的責任)

### ●コンプライアンス違反(不祥事)

- \* スポーツ団体で生じる典型的なルール違反
  - ・暴力・セクハラ・パワハラ
  - ・金銭問題(不正経理・助成金の不正受給等)
  - ・ドーピング(違法薬物の使用を含む)
  - ・倫理・モラル違反(コロナ禍の自粛ルール違反・SNS での不適切発言・不倫等)
  - ・交通違反(飲酒・無免許・人身事故等)
  - ・反社会勢力との交流
  - ・その他ルール違反(代表選考問題等)

### ●暴力・ハラスメント

- \* 人権を侵害する違法な行為である
  - ・刑事上(暴行・傷害・脅迫・強要など)も民事上も違法な行為
  - ・スポーツ界は、暴力・ハラスメントを禁止している  
「スポーツ界における暴力根絶宣言」(2013)
- \* それでも繰り返される暴力・ハラスメント
  - ・「指導方法がわからず型」「感情コントロールできず型」への対応
- ・指導者だけでなく、アスリート・その保護者・支援者を含めた意識改革の必要性
- ・Human Rights Watch「数え切れないほど叩かれて」(2020)
  - 数えきれないほど叩かれました。……集合の際に呼ばれて、みんなの目の前で顔を。血が出てたんですけど、監督が殴るのは止まらなかったですね。ちょっと鼻血が、と言っただんですけど止まらなかったです。　　一ダイキ・Aさん(23歳 福岡県)

## ●暴力・ハラスメント根絶に向けた取り組み

1. 暴力は許さないとの競技団体としての宣言  
⇒ 倫理規程・懲戒規程を作成し公表する
2. 暴力を許さないとの競技団体としての毅然とした行動  
⇒ 不祥事が生じた場合、規程に沿って適切な処分を行う
3. 暴力に頼ろうとする指導者等への教育  
⇒ 定期的に研修を実施する
4. 隠蔽を許さない対応  
⇒ 不祥事に関する報告の義務化・報告遅れに対する制裁

## ●ルールに基づく適切な懲戒処分の必要性

\* スポーツ仲裁においてスポーツ団体の懲戒処分が覆される事案多数

## ●ドーピング

\* なぜドーピングが禁止されるか？

- ・スポーツの価値を害する  
フェアプレー（競技の公正）・競技者の健康・遵法の姿勢・青少年への悪影響など

## ●アスリートに課される厳しい義務と制裁

- ① 自ら摂取するものについて責任を負う
- ② 医師の選定及び医師に禁止物質を投与しないように伝達すべき責任を負う  
・治療のために禁止物質を含む薬を服用する必要がある場合、TUE（治療使用特例）を事前に得る
- ③ 自己の飲食物への接触を許している人の行為についても責任を負う  
・ドーピング検査で陽性になった場合、原則 4 年間の資格停止処分

## ●困った時は、JTA コンプライアンス通報相談窓口へ連絡することができる

## ●JTA ホームページ → 情報 → インテグリティ関連

< 一般相談窓口 > [madoguchi@jta-tennis.or.jp](mailto:madoguchi@jta-tennis.or.jp)

< 選手相談窓口 > [desuku@jta-tennis.or.jp](mailto:desuku@jta-tennis.or.jp)

※ 出典：JTA 審判委員会・コンプライアンス委員会

## ■ テニス用語

- アドバンテージ : デュースでポイントを取り相手より有利に立った状態。  
次にポイントを取ればゲーム終了。
- アレー : シングルスとダブルスのサイドラインの間の細長い区域のこと。
- インプレー : サーブが打たれてからポイントがきまるまで。
- エンドチェンジ : 奇数のゲームが終了したら、お互いに場所を交換すること。
- スルー : 試合中に打ったボールがネットの目をすり抜けて相手のコートに落ちること。
- セルフジャッジ : 審判なしで試合すること。
- タッチ : ボールが体にふれた、体にネットにふれた、ラケットにかすったなど
- ダブルフォルト : 第1. 第2サービス共に失敗し相手に得点が入ること。
- デュース : 40-40 のカウント状態。
- ネット : サービスがネットに当たったあと、レシーバー側へ超えた場合。
- ノットアップ : コートでツーバンウンド以上したボールを打ち返すこと。
- ノットレディー : 相手がまだ構えていない状態でサーブを打ってしまった状態をいい、サービスのやり直しになる。
- ファウルショット : 2度うち(わざと)、またはネットを超えて返球した場合。
- フォールト : サービスがサービスボックスにはいかないこと。
- レット : 他のコートからのボールの侵入や、サーブがネットにふれて相手コートに入ったりした場合、プレーをやり直すこと。



*Let's Play Tennis !*